

議会だより



かみふらの

No. **8**

1995. 10. 25

発行 上富良野町議会

編集 議会広報特別委員会



スタート新議会!

前列左から 佐藤政幸、松田勝利、吉岡光明、平田喜臣、海江田博信、小野三郎、徳島 稔、中川一男、久保田英市
中列左から 米沢義英、石川洋次、吉武敏彦、松井喜代治、笹木光広、小野 忠、西村昭教
後列左から 青柳輝義、梨澤節三、仲島康行、清水茂雄

主な記事

新しい議会構成決まる

②～③ページ

農家に情報ファクシミリを設置

⑤ページ

国保税・自衛隊東門交通に2議員が登壇

⑦～⑧ページ

議長に平田氏(新)

副議長に海江田氏(再)



海江田副議長

8月28日の臨時町議会において、議会構成が決まりました。新しい議長には平田喜臣氏(53才)が当選、副議長には海江田博信氏(61才)が再選されました。各常任委員会の構成は次のとおりです。



平田議長

議席番号	氏名	所属委員会
1	吉岡光明	教育民生(長)
2	笹木光広	産業建設
3	西村昭教	総務
4	梨澤節三	教育民生
5	久保田英市	産業建設
6	中川一男	総務(長)
7	青柳輝義	教育民生(副)
8	米沢義英	産業建設(副)
9	松井喜代治	教育民生
10	松田勝利	総務
11	吉武敏彦	総務(副)
12	石川洋次	産業建設(長)
13	清水茂雄	教育民生
14	小野三郎	産業建設
15	徳島稔	総務
16	佐藤政幸	産業建設
17	仲島康行	総務
18	小野忠	産業建設
19	海江田博信	教育民生
20	平田喜臣	総務

平田議長の抱負

8月28日の議長選挙によりまして、不肖私が議長という重責を担うことになりました。

以来、無私・使命感・ロマンを政治信条にして参りました。これからもこのことを肝に銘じながら、バランス感覚を大切にして、町民の声を議会に反映し、公正な議会運営に努めて参ります。

議長選挙の投票結果

平田喜臣……13票

投票は議員全員により行いました。他の7票は白票6票と1議員の1票でした。

各委員会・組合議員

監査委員を選出

消防事務組合議員

副議長	松田勝利
議員	仲島康行
議員	小野忠
議員	佐藤政幸

串内草地組合議員

議員	笹木光広
議員	久保田英市

審議会等委員

●町青少年問題協議会

米沢義英	清水茂雄
------	------

●町都市計画審議会

西村昭教	梨澤節三
------	------

●町民生委員推せん会

吉武敏彦

議会運営委員会

議会運営委員会は、議会の会期や議事日程など本会議の運営に関することを協議します。

委員長	徳島 稔
副 "	松井 喜代治
委員	中川 一男
"	吉岡 光明
"	石川 洋次
"	米沢 義英
(議長)	平田 喜臣
(副議長)	海江田 博信

議会選出の監査委員

佐藤政幸議員を選任



佐藤政幸議員

町の監査委員に議会は佐藤政幸議員の選任に同意しました。
今回の議会議員の改選に伴い、議会議員から新たに

選出したものです。
また、監査委員は2人で民間人から識見を有する人として、平塚代表監査委員が現在就任しています。任期は4年です。
経歴 ▽佐藤政幸氏(さとうまさゆき)昭和36年日本大学経済学科卒業。
平成3年議員初当選。議会広報特別委員会委員長、町教育委員会教育委員長などの役職を歴任。
昭和8年4月24日生まれ。62歳 町内泉町存在



着々と工事が進められている健康保養センター

約3億円の 補正予算を可決

吹上温泉健康保養センターと

農業問題で4議員が質疑

9月定例町議会において一般会計などの補正予算が審議され、4議員の質疑を行ったあと、一般会計約3億円を初めとする補正予算を可決しました。

十勝岳地域総合整備について

梨澤議員 浴場棟に引く湯温が低いと思われるが、ポイラーの設置の考えはあるのか。

商工観光課長 温度調査の結果、32度から45度の湯温となっている。

また、別の場所では48度の湯温が湧出している。湯量が多い時期に湯温が下がるので、将来のために熱交換器を設置する。

梨澤議員 冬場は露天風呂の通路が狭くなり安全面はどうか。

商工観光課長 全体で150人程度の収容で供用開始に特に心配はしていないが臨機に対応する。落雪対策とし

て、ロードヒーティングを施工する。

仲島議員 露天風呂は冬場どのようにするのか。

また、全部の露天風呂のお湯をまかなうだけの温度はあるのか。冬場は使用できるとかどうか。

商工観光課長 温泉の湧出量は全体で毎分約700リットルで冬もそのまま使う。

露天風呂はそれぞれの目的によって低温・中温・高温に分けて利用する。

新湯源の配管内容等は議会と協議する。

仲島議員 露天風呂の入浴料金の設定やロードヒーティングなど経営内容が安易ではないか。

商工観光課長 内在する問題があるが利用形態は町民のために低料金にしたい。経営収支は3千800万円を計画している。今後、機会を通じて理解を求めたい。

地方債の利率の現状は

松田議員 農業施設災害の地方債の利率が7.5%以内であるが現在の低金利時代に高いのではないか。

総務課長 現時点では4パーセント台の金利だが、議決では最大限の予算としている。

米の自由化による価格対策は

米沢議員 新食糧法が今年から施行されることにより、米が自由化され、政府

管理米に比べ売買価格が下がるが、今後、国に買入価格を引上げるよう要請し、

農業者を守るべきでないか。町長 ウルグアイラウンドによるミニマムアクセス(最低輸入量)にはあまり危機感を感じていない。地元の米を消費者の味覚に合うように良質米生産に取り組み、

価格安定を目指す。農政課長 米の生産価格を維持するために、無農薬等付加価値を高めた。

米の自由化を間近にひかえ



米の自由化を間近にひかえ
稲の収穫にも力が入る

会計名	補正額	補正後の額
一 般	2億9,899万8	101億1,527万6
国 保	1,000万5	9億5,593万0
簡 易 水 道	360万6	5,800万4
公 共 下 水 道	945万1	9億3,485万7

■一般会計補正予算のあらまし

△は減額

歳入(財源)の内訳	補正額(千円)
国や道からの負担金、補助金、委託金	2億6,014万8
町税(町民などからの税金)	1,445万0
繰入金(農業振興基金からの繰入)	3,000万0
町債(町が借りるお金)	△560万0
歳入合計	2億9,899万8

歳出(主な使い道)の内訳	補正額(千円)
集団営農用機械導入費	587万2
農業情報システム設置(ファクシミリ等)費	1億4,595万6
コルコニウシベツ川改修用地取得費	1,423万2
江花通り街路整備用地取得費	7,501万1
農業用施設現年発生災害復旧費	7,036万1
集中豪雨土木災害復旧費	240万0
十勝岳地域総合整備(湯源施設調査設計委託費)	150万0

災害地区名	延長(m)
島津8地区	421
島津7 "	189
島津2 "	175
江花15 "	115
江幌9 "	126
静修9 "	116
里仁5 "	91
静修6 "	87
里仁3 "	223
草分3 "	233
日の出6 "	151
旭野5 "	126

今年度の春の融雪災害によつて、農業用の水路が被害を受けたために復旧するものです。事業費は6千965万円で、約96%が国からの補助金です。

**農業用施設
災害復旧費
7千36万円**



春の融雪により被害を受けた水路

補正予算

農家にファクシミリ設置

総額1億4千595万円

新しい農業情報システムとして、農家にファクシミリを設置し、町・農協・普及センターに設置するコンピュータから情報の提供などを行うものです。

これにより、郵送文書の軽減や町内4か所の気象や市況、営農などの各種情報を引き出すことができます。費用は、国から約2分の1の補助と、残りを町・農協・農家が負担します。全体事業費は1億4千595万円です。農家に設置するファクシミリは58台、農協に研修用パソコン5台を設置します。



ファクシミリ設置で農業も情報化時代に!

**集団営農用
機械補助を増
587万円**

平成5年度から営農集団の機械化に補助しているもので、本年度は集団からの希望が多いため、予算を587万円増額したものです。全体事業費は8千999万円で、補助率は25%です。(町が20%、農協が5%)



▶農業の機械化によりコストを削減

条例

町長の資産公開

条例を可決

この条例は、政治倫理の確立のための資産等の公開の法律が施行されたことから、町長の資産や所得に関する報告書作成などを定めたもので原案を可決しました。

これにより、誰もが町長の資産などの内容を見ることができるようになります。

条例施行は、平成8年1月1日からです。

報告する資産・所得

- ▽土地▽地上権、賃借権
- ▽建物▽預貯金(普通・当座を除く)▽金銭信託▽有価証券▽自動車、美術工芸品
- ▽ゴルフ場会員券▽貸付金▽借入金
- ▽総所得金額



情報センターとなる農協事務所

農業情報センターの設置条例を可決

この条例は、町が農家へファクシミリを設置する事業と並行し農業情報の提供や技術指導を行うためにコンピュータなどの機器を設置するもので、原案を可決しました。

設置場所は農協事務所の2階で、管理は農協へ委託します。機器利用料金は月千円です。

教育委員

太田信夫委員の再任同意

教育委員会委員に太田信夫委員を再任することに同意しました。再任は同氏



太田信夫氏

が9月31日で任期満了となるためです。

教育委員会委員の構成

	氏名
委員長	中尾之弘
委員	太田信夫
委員	小澤治子
委員	久保儀之
教育長	西口登

選挙管理委員を選挙

選挙された選挙管理委員

	氏名
委員	久保栄司
"	松田達雄
"	高木誠
"	守田昭子

町の選挙管理委員を選挙しました。

選挙管理委員は議会が選挙するもので、議長の指名推薦により選挙されました。

また、同時に選挙管理委員が欠けた場合の補充員4人を次の順位で選挙しました。安部彦市・原田泰一・土田栄吉・江森孝良

要望意見を取り上げました

北海道教職員組合上富良野支会から出された「義務教育費国庫負担一部適用除外に関する要望」を議会の意見書として国へ送付しました。

健康づくり講演会



◀保健事業推進の「健康づくり」講演会



米沢議員

Q、国保税の引下げを A、現行の軽減措置で対処

Q、ゴミ捨て場周辺カラス駆除は A、対策を講じる

国民健康保険税の引き下げを!!

問 選挙後の初議会にあたり町長の所信を問うが、国保加入者の多くが、国保税の引き下げを願っている。自営業五大家族の場合、30万円の所得で国保税が42万円になる。町長の高額所得者でも42万円では国保税が高いことは明らかである。国保税が高いことに反省がないとの声があるが、新年度の予算編成に向けて国保税の引き下げを検討すべきではないか。

町長 国民健康保険税については、町として軽減措置を行い、6割軽減4割世帯、4割軽減92世帯を実施、国保運営協議会の答申を受け最高限度額50万円に据え置き、低所得者軽減対策として一般会計より8千20万円を繰り入れて保険税の軽減措置を講じている。

図書館、文化会館建設を問 生涯教育の要求が高まり文化施設の活用が要求さ

れているが、わが町においては住民の要求に応える図書館、文化会館建設の展望が見えてこないが、将来の位置づけを伺いたい。

教育長 図書館、文化会館の建設は、生涯学習と社会、生活水準の向上、週休2日制の実施など、これらの施設の必要性は充分認識しているが、財政上からも、他の事業との調整を図り、文化連盟を主体とする町民の強い要望にできるだけ早いうちに実現を見ようように努力する。

東中ゴミ捨て場のカラス駆除について

問 ゴミ捨て場にカラスが多く飛来し、周辺のデントコーン畑等に被害が出ているが、カラスの駆除対策について伺いたい。

町長 東中ゴミ捨て場のカラス駆除については、早急に対応し、猟友会への有害駆除依頼、カラスの死骸、鳥害防止器具の取り付け等により、地域住民と充分協

議して対策を講じていく。銀座通りに公衆トイレの設置を!

問 街の顔ともなっている銀座通りに公衆トイレを設置して欲しいとの声がある。お祭りの時に店舗している露店商の方が露天裏などで用を足すために衛生上うまくないとの声があるが、公衆トイレの設置について伺いたい。

町長 公衆トイレの設置については、住みよい環境づくりの条件として考えられるものであり、観光地域については、関係機関との協議のもとに進めて来たところであるが、質問の通称、銀座通り内に公衆トイレを設置してはどうかという考えについては、現在、商店街再開発と駅前周辺整備事業の計画が検討されているところであり、この計画の展開の中で検討されて行くものと考えている。

公共用管理道路の通行止め

問 社会教育総合センター裏に、社会教育課管理の用地があるが、その道路が通行止めになっている。緑町公営住宅入居者からは公営住宅入居者の避難路になっているのに通行止めの柵があるのはおかしいとの声がある。

また、入居者から柵の撤去を申し入れたが改善されない等の不満も出ている。

柵を撤去すべきでないか。

町長 質問の管理道路は社会教育総合センターの施設管理道路として整備したものであります。昨年、付近の町内会長より、交通事故防止の上から車の通行は危険であるとのご意見があり調査の上、車の通行を禁止したところです。通行止めの撤去については、道路条件の整備、あるいは住宅用地各所から道路への進入など、今後解決すべき問題があるため、当分は現状維持で進めたいので理解願いたい。



◀朝夕の通勤で混雑する自衛隊東門前



清水議員

Q、青少年健全育成は A、推進する

Q、自衛隊東門交通対策は A、改善に働きかける

青少年健全育成対策

問 青少年健全育成事業は最重要課題であり、そのために、より良い環境を作る事が行政及び社会の責任であり今後行政の中で位置づけをどのように考えているか。

町長 青少年育成は行政の最重要課題と認識しており家庭を始め関係機関及び地域社会と連携を密に推進していきたい。

問 いじめ、非行、校内暴力等が大きな社会問題となっているが本町の実態と今後の対策を伺いたい。

町長 いじめ、非行、校内暴力等については、本町でも昨年40件程度発生しており問題は大きい。学校、家庭と更に連携を深め未然防止に努力したい。

問 スポーツ少年団について、指導者、資金の不足及び施設に種々問題があると思

うが今後の考えを伺いたい。

町長 スポーツ少年団は学校外活動の重要な役割を果

たすものと認識しており補助金を含め更に充実体制で望みたい。

農業経営安定化対策

問 農家の負債対策の実態を把握しているか、またこの対策をどのように推進するか伺いたい。

町長 農家の負債総額は、10億円程度と承知しており対策として経営コストの低減を図るため、農業機械の共同利用、営農集団の育成等対策を実施している。

問 農業後継者不足は、大変憂慮すべき問題と思う。また、高度な専門知識の習得の必要性を痛感する。この二点の対策を伺いたい。

町長 農業経営者は80戸、その内後継者がいない戸数は33%に及ぶ新就農者、新卒者、Uターン者に対する支援措置を講じ活性化を図っていきたい。

農業技術の向上については、技術センター、育苗センター等の効果的利用運営、生産部会の講習会、技術研

修会開催等関係団体と取り組んでいるが更に努力していきたい。

高齢者及び身体障害者の福祉対策について

問 ラベンダーハイツの入所待ちが現在20名を越えているが行政として老人福祉対策の実態と解決をどのように考えているか伺いたい。

町長 超高齢化社会を迎えるに当り本町老人福祉計画により在宅施策に重点を置き平成九年完成のケアハウス、ホームヘルパー、保健婦の増員を図り種々事業を推進していきたい。

問 身体障害者は特殊な住宅構造が必要と思われるがその考えを伺いたい。

町長 昨年度より富町に建設の公営住宅を高齢者及び身体障害者用に可能な整備を行ない、今後も弱者にやさしい住宅の建設に努力したい。

自衛隊東門前交差点における安全対策について

問 当交差点は午前七時か

ら八時と午後五時から六時の時間帯は交通量が激しさを増し事故が心配されるがその対策を伺いたい。

町長 東門前交差点は特に改善を要する危険箇所であると認識しており管理者である道に対しても再三改善要望を行ない道でも検討を進めているが、今後も引き続き関係機関に強く働きかけていきたい。

再質問
問 青少年健全対策については、独立した部門を設置して頂きたい。

町長 あらゆる機関をまとめた中で、健全育成に向け組織化を図りながら、今年から更に精力的に推進する。

問 富町公営住宅はトイレその他についても高齢者が身体障害者の使用に対して充分な配慮が必要と思うが伺いたい。

町長 道の指導を受け高齢者及び身体障害者にも充分利用できる公住建設を推進したい。

議会傍聴 あれこれ

わたしもひと言・・・

全町の視野で活躍を

まず感じたことは、厳粛の中にも活気が感じられなく、年齢的にも若返りはしましたが、初議会としては低調で町政に対する意気込みが伝わっていませんでした。

また、町民が町政に関心が低いのか傍聴も少なく元議員3人とその他2人で寂しく感じました。こうした現象は地方ばかりでなく国や道においても同じで、関心はあるが誰がなっても同じと諦めでしょうか。

一般質問は新旧各1人でしたが、特に新議員の質問は時を得た問題で憂慮すべき課題で賛意を表します。時代も変遷し町内の道路や河川も改修が進み改善されてきましたので全町の視野で活躍されることを切望します。

今後は各委員会の傍聴を検討されることを立候補の公約とし、当選後の初心の決意で果たしてください。公約を守ることが信頼の第一と考えます。



大森 忠さん
富原2北

町議会傍聴所感

一般質問わずか2人

今回は議会選挙直後の議会であり町政に深い関心を持って当選された8人の新議員が日ごろ町政への関心事に活発な質問を展開するであろうと期待したが質問者わずか2人であった。

選挙疲れか、町政に対する関心の低さか、これでは折角傍聴に行っても一抹の淋しさを禁じ得ない。

こんな中で、毎回欠かすことなく一般質問をしている議員と新人ながら町政に関心を持ち活発に質問を展開した議員に拍手を送りたい。

私もかつて初当選以来12年にわたる一般質問は1度と欠かしたことがなかったと記憶している。

当時は質問者が多く時には2日に及んだことなどを思い出し、物足りなさや寂しさを感じた。12月の定例会には期待して賢明なる議員各位のご健闘を祈りたい。



鎌倉周吉さん
新町2丁目

新人議員の健闘を

最近では町議会の一般質問の内容が議会だよりに記載されますので、私もあまり傍聴に行かないことが多くなりました。

今回、9月21日は町議会の議員の改選後初の議会でありましたので傍聴しましたが質問者2人とは寂しい感じもしました。質問議員はそれぞれに勉強されて内容は非常に立派でした。

特に、新人議員が質問した自衛隊裏門の交通問題は当時私が議員であったときに取上げた問題でありまして、近年はますます交通量が多いことから交通事故防止上1日も早く改善されることを期待します。

また、身体障害者の住宅問題などは、高齢化社会を迎え核家族化が進む中でこのことは切実な問題だと思っています。

今後とも新議員を初めとする議員各位の活発な議論の展開と議員の調査活動に期待し、よりよい町政に努力されることを祈念します。



高田秀雄さん
草分6

■12月定例会は12月中旬開会予定 議会は公開です。あなたも議会を傍聴してみませんか。

議会の動き

町の施設を調査しました

10月11日、全議員による町内行政調査を行いました。現在建設中の工事現場を中心に20ヶ所を調査しました。



新しくなる西小プール



農協の人参集出荷施設(東中)



農業用畑地かんがい施設(幹修)



一般廃棄物最終処分場(日新)



増設された浄化センター(鳥津)

ポイント5ヶ所 カメラ探訪

研修しました

沿線議員研修会に参加

10月2日、富良野市において開催された、富良野沿線の議員研修会に15人の議員が参加しました。

講師は北海道新聞論説委員の村川 亘氏で、「地方議会の役割」と題して講演されました。

この中で、町執行者との緊張関係や最近の地方分権等が取り上げられました。

新人議員研修会

8月21日、今回初当選した8人の議員が議会事務局長と町総務課長から新議員としての研修を受けました。研修では議会での質問方法や町の予算のしくみなどを研修しました。

富良野沿線議員研修会

沿線議会議員研修会



編集後記

山野紅葉に満ち北国では早、晩秋の色を深めております。去る八月に行われた本町の町議会選挙で新しい20人の議員が誕生し初議会において、議長職を始め各所管委員会の構成も定り、住民の代表として、行政を監視し推進する議会活動がスタートいたしました。

昨年二月、初めて町議会広報紙として、議会だより、「かみふらの」を創刊し、どうにか現在8号目の発刊となりました。広報特別委員も総勢6人で、当選一年目の新人議員4人が含まれ、今後新しい感覚で広報紙が期待されます。

今後、町民皆さんの当広報への率直・貴重な御意見を賜りながら、広報委員、担当事務局共々所信を忘れず一生懸命頑張りたいと思っております。御指導・御協力をお願い申し上げます。

(委員長 青柳輝義)

新しい広報特別委員

委員長	青柳輝義
副 "	梨澤節三
委員	西村昭教
委員	佐藤政幸
委員	仲島康行
委員	小野忠